

SYMPHONY

132 号令和 4 年 12 月 1 日
社会福祉法人 七恵会
第三長上苑 発行

聖隷クリストファー大学「聖灯祭」に参加して

新型コロナの影響で、ここ2年は制限のある中での開催だった聖隷クリストファー大学の学園祭「聖灯祭」が、今年は11月5日(土)に通常開催されました。

当法人へも参加の依頼があり、法人内で構成されている人材確保対策部のメンバーで、前回と同じ射的ゲームでの出店を致しました。通常の開催ではあっても、新型コロナの感染対策として、大学関係者のみの参加だったため、当日は学生以外の来客者はほとんどいない状況でしたが、子供を連れた卒業生の方や開店を待っていてくれた方など皆様に楽しんでいただくことができました。

より多くの方に法人の取り組み等を知っていただくため、Instagramやフェイスブックに登録して下さった方には、おまけをつけるなど楽しんでいただきながら、当法人をアピールする良い機会になったと感じました。

これからも地域貢献ができる施設を目指して、積極的に地域活動への参加を行って参ります。



介護係長 中村久美子



年末年始(12/29~1/3)の面会について

★12/29~1/3の期間中は、窓越し面会は中止、直接面会は以下の要件にて可能となります。

- ・面会の条件 PCR検査陰性証明書(検査結果後から72時間有効)持参の方のみ。
- ・面会時間 9:30~11:00 14:00~16:00
- ・その他 第三長上苑は、上記期間中事務所職員が不在となりますので、まず第二長上苑へおいでいただき、「陰性証明書」、「体調確認シート」の確認後、第三長上苑へお越しいただく形になります。第二長上苑でご記入いただいた「体調確認シート」は第三長上苑の職員へお渡しください。

★新型コロナウイルスがまた広がりを見せるなか、入居者様、ご家族の皆様には、大変なご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い致します。

第三長上苑 053-411-1133 大地・本多・守屋

実践報告会・中田地区予選会

11月2日(火)には、12月にサーラシティ浜松で行われる法人の実践報告会本選出場に向けた予選会が、第二、第三長上苑ブロックで行なわれました。

実践報告会は、各職場での取り組みを発表して、七恵会における介護の質の向上を目指し共有するという目的で毎年行われています。

今回の発表は、

- ・デイサービス「デイサービス利用者様の第二の居場所」～『おかえりなさい』『いってらっしゃい』～
- ・ショートステイ「コロナ禍から始まる絆の支援」～リモート面会から見てきたもの～
- ・入所介護「拒否のある利用者様への対応、声かけ」～安心して介助を受けられるには・・・?

以上の3事例でした。いずれも甲乙つけがたい内容で、審査を担当した役職者も悩んだ末、デイサービスと入所介護の事例が、本選へ進むことになりました。

12月の本選での発表が、今から楽しみです。

介護係長 大地隆友

家族会のご報告

10月29日(土)に、第二・第三長上苑合同家族会を開催いたしました。お忙しい中、多くの皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。今年度は、契約内容の変更、介護報酬の改定や入居者様の苑での生活の様子、苑の取り組みを紹介させていただきました。

介護係の「苑での生活の紹介」は、反響が大きく「コロナ禍で面会ができず、苑でどんな生活をしているのかわからなかったが、会に参加して生活の様子を知ることができ、安心しました。」「苑の様々な取り組みを知ることができたことも良かったです。」という意見をいただきました。

家族会にていただきました貴重なご意見を真摯に受け止め、『ご利用者様、お一人おひとりを尊重したケア』の充実を図り、「第二・第三長上苑に来て良かった」と心から思っていただけのように、施設一丸となって努めて参ります。

今後も家族会が、ご家族様と施設をつなぐ架け橋となりますことを願っております。

相談員 船戸綾花

お願い、

☆ 12月より接種日は未定ですが、入居者様の5回目のコロナワクチン接種を実施致します。感染予防の為に全員接種を予定しております。ワクチン接種券が届きましたら、お手数ですが施設まで提出をお願い致します。ご家族の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

相談員 本多浩

12月の行事食

12月7日(木) 寄せ鍋

寒い季節は、鍋料理が恋しくなります。12月は数ある鍋料理の中から、「寄せ鍋」を提供致します。昆布、鰹から出汁をとったスープに、鱈、野菜などのたっぷり入ったお鍋は、旨味が凝縮され食材の美味しさをいっそう引き立てます。

クリスマスには、スペシャルメニューとしてケーキや照り焼きチキンを、入居者様の食事形態に合わせて提供致します。お楽しみください。

管理栄養士 横井葉月



11月22日(火)には、恒例の「第三長上苑 秋まつり」を行いました。

会場の1階ホールでは、安全に配慮し入居者様に合わせた食形態で焼きそば、たこ焼き、ケーキに和菓子を提供、またゲームも用意され、職員は法被を羽織り、ソースの焼ける匂いも漂って、お祭り気分が盛り上がっていました。

今回もコロナ禍であることを考慮、感染対策を徹底して、ユニットごとに時間差で会場へ行き、好きな食べ物を選び、ゲームを楽しんでいただきました。ベッドで過ごされる時間の多い入居者様も、ホールへお連れして雰囲気味わっていただきました。いつもと違う雰囲気に入居者様も、「楽しいね。子どもを連れて近くのお宮に行ったよ。」
「また、来れるといいね。うちの衆も一緒だ」といいね。」等とおっしゃり、喜んでいただくことができました。

入居者様の笑顔を見て、職員も楽しませていただきました。

これからも、季節感や慣習を取り入れた行事を行って参ります。

秋まつり



10月28日(金)には、行事食として入居者様の希望に応えたリクエストメニューを提供しました。今回は調理師が海老、舞茸、さつま芋、かき揚げを目の前で揚げ、お蕎麦、炊き込みご飯、デザートには手作りの栗羊羹を提供致しました。
天ぷらの揚がる音と匂いに、
「美味しそうだね。さつま芋の天ぷらは美味しいよね。よく食べたやあ。」と、料理ができる様子を、目を輝かせてご覧になっていらっしゃいました。



12月の行事予定

日	曜日	時間	内容
1日	木	15:30	フラワーアレンジメント
5日	月	14:00	天王病院 回診
12日	月	9:00	理美容
13日	火	10:30	防災訓練
14日	水	17:00	実践報告会 本選
19日	月	14:00	天王病院 回診
19日	月	9:00~	入居者様 体重測定
20日	火	未定	坂の上 FCL 回診
23日	金	10:00	自動車文庫
28日	水	17:30	仕事納め

赤えんぴつ

「子どもに殺しを教えることだけはごめんだ。世界中の子どもが正義だといって殺しを教えられたら、いつか世界中の人間は全滅するだろう。」
これは手塚治虫の言葉ですが、正義を守るためとか信仰のためといって殺し合いが起きています。顕著な例が、ロシアのウクライナ侵攻だと思います。
今は世の中全体がいらいらしているように見えます。車を運転していても危ない思いをすることが増えています。
意見が合わない、気に入らないというだけで排他的になったり、暴力的になったりします。
違う意見を認められない人は、自分に対しても肯定感を持たない狭量な人だといえます。
認知症を抱えた入居者様は、健常者と言われる私たちとは全く違う行動をすることがあります。私たちは専門職として入居者様を受け入れて、気持ちよく過ごしていただけるよう努めております。

第三長上苑 守屋三千夫

行事食